

互版 じゅん

発行 平成30年 4月
岩田じゅん連合後援会

岩田じゅんオフィシャルサ

検索

「企画総務委員会・企画総務分科会」

3月定例会・各委員会が行われ、副委員長として委員会運営をサポートしながら慎重審議に入りました。提出された議案は「豊田市個人情報保護条例の一部を改正する条例」を始め15の議案が審議されました。

「豊田市都市計画税条例の一部を改正する条例」「豊田市国民健康保険条例の一部を改正する条例」を含め4議案に関して質疑をさせて頂きました。提出議案は長時間審議され、全て可決となりました。

その後は当初予算審議…4部局・26課にまたがり多くの質疑がされました。私からは、中央公園整備・都市計画決定・国保制度改革の取り組みによる財源確保・債権一元化政策による歳入確保・基金に関してなど多くの質問をさせて頂き審議がされました。名鉄の複線化の状況・中央公園調査費の予算・都市計画までの時間・国保新制度に活用による歳入確保など質問をさせて頂き、中央公園調査費には220万円の予算・都市計画には原案が完成後に約半年の時間を費やす事が分かりました。

国保制度改革には豊田市の努力によって約3億2千万円の歳入を確保している事も明るみにになりました。12月の一般質問でも取り上げ追跡してきましたが…豊田市は県下1位の実績を誇っており努力経営が進められ、今後も引き続き調査・研究をして参ります。副委員長としての初めての委員会・分科会・予算に臨みましたが…なれない頭で資料の見方からの精査など…何とか無事に通過をする事ができましたが、足をつかった行動はいつかきつと実に結びつくと思じて…精進して参ります。

鈴木雅博県議会議員・伊勢神宮参拝

恒例行事の「鈴木雅博県議会議員・伊勢神宮参拝」が1月23日、地元高橋地区の皆様とともにバス6台・220名を超える方と一緒に伊勢神宮参拝をさせて頂きました。

天候にも恵まれ、各バスでは皆様と会話をしながら楽しい1日を過ごさせて頂く事ができました。



鈴木雅博後援会・高橋支部長を始め、各地区の役員・後援会の皆様方には多大なご尽力を頂き心より感謝を申し上げます。

伊勢神宮参拝は、3日間で各地区から3000名を超える皆様にご参加をされます。

企画・段取りをされた雅友会・鈴木雅博後援会の皆様方にもご協力を頂き、高橋地区も無事に大きな事故もなく今年も終える事ができました。

我々、鈴木雅博県議会議員を支える同志議員は、国・県・市のパイプをしっかりと繋げる事で、今後も地域代表としての役割をしっかりと担い、来るべき戦いに向けて必要とされる政治家を目指して精進して参ります。

衆議院総選挙における総括・若年層の投票率の低さが目立つ結果に」

昨年の10月に行われた「衆議院議員総選挙」における各種投票率等の公表がされました。

一昨年に選挙権が18歳に引き下げられ、今回の総選挙は18歳・19歳の若年層の投票率が注目を浴びた選挙でもありました。豊田市における選挙投票率の結果は、各大学へ期日前投票所を設置するなど積極的に取組み、全国・愛知県に比べて高い投票率となり、全体的な投票率は67%と全国・愛知県に比べても高い結果となり、特徴的なのは期日前投票が123,310人と全体の54.49%の方々が期日前に投票に行かれ、過去にない高さとなりました。また若年層は18・19歳に比べて20歳～24歳の若年層の投票率の低さが目立つ結果となり、全国では全体の投票率は過去2番目の低さとなり53.68%の結果となりました。



現在の選挙制度になつての全国での過去最高の投票率は1958年（第28回）の76.99%であり、今回行われた総選挙から比べると▲23.31%の方々が選挙へ投票に行かない結果となっており、現在の有権者数で換算すると何と約2350万人にあたります。

今後は20歳～24歳の若年層の皆さんへの政治への関心を上げて行く為の活動、また全体の投票率を向上させる為にも、日々の理解活動が我々にとってはとても重要な活動になって参ります。

今年も一人でも多くの市民の皆様にご理解を頂けるよう活動をして参ります。

【豊田市の投票率結果】

- 18歳（男女）…68.78%（全国・47.87%）
- 19歳（男女）…61.56%（全国・33.25%）
- 20歳～24歳…53.47%（男女）（調査中）
- 全年齢（男女）…66.97%（全国・53.68%）

【豊田市の有権者数・平成29年12月1日現在】

- 男：178,653人
- 女：161,268人
- 計：339,921人

地域タクシー実証実験協議会

山中自治区では、いよいよ始まる豊田市初となる

「鞍ヶ池地域タクシー（仮称）」の実証実験の詳細が決まり説明会をさせて頂きました。今後、超高齢化社会・高齢者単独世帯・バスの担い手不足・財政難・高齢者の免許証返納などの時代を向かえるにあたり、バスや足の確保は大きな課題となって参ります。課題解決には行政側・地域の住民の皆様のご理解とご協力が必要不可欠となります。

昨年豊田市へ提案していた地域バスの在り方がこうしたタクシーを使用した実証実験をする事で、地域の皆様方が一体となり次世代の街づくりを考えるキッカケになって頂ければ幸いです。実証実験導入にあたりご理解を頂いた、執行部の皆様には心より感謝を申し上げます。今後は実証実験を元に豊田市全体の交通政策の在り方に関して、6月の一般質問で問うて参ります。実証実験は3時28日より始まりました。

